

プログラム概要（予定）

第1日目：10月7日(木)

会場 フジタホール 2000
(展示発表 グラント 萩江)

開会の辞	9:00 ~
学術発表	
藤田学園医学会奨励賞 受賞講演	9:10 ~ 9:25
ふじた産学連携優秀賞 受賞講演	9:25 ~ 9:40
ふじた産学連携奨励賞 受賞講演	9:40 ~ 9:55
口頭発表・ポスター発表	10:05 ~12:30
研究最前線セミナー	13:30 ~14:45
学術発表	
口頭発表・ポスター発表	14:55 ~

●研究最前線セミナー

座 長： 貝淵 弘三（総合医科学研究所 神経・腫瘍のシグナル解析プロジェクト研究部門・教授）

講演者： 黒木 登志夫（東京大学 名誉教授、岐阜大学 名誉教授
日本学術振興会学術システム研究センター 顧問）

「研究不正を予防するのに大事なこと、12の対策」

第2日目：10月8日(金)

会場 フジタホール 2000
(展示発表 グラント 萩江)

学術発表	9:00 ~
口頭発表・ポスター発表	
総会	11:00 ~ 11:30
奨励賞・優秀演題賞等 各賞授与式	13:00 ~ 13:20
特別講演	13:20 ~ 14:35
シンポジウム	14:45 ~ 17:00
閉会の辞	17:00 ~ 17:10

●特別講演

座 長： 湯澤 由紀夫（会長・学長）

テーマ： 「新しい免疫医療に向けて」

講演者： 坂口 志文（大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 実験免疫学分野 ・特任教授）

●シンポジウム

座 長： 高橋 雅英（国際再生医療センター センター長）

鈴木 元（医学部分子腫瘍学講座 教授）

テーマ： 「がんの多様性と治療戦略」

講演者： 佐谷 秀行（慶應義塾大学 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門 教授
藤田医科大学 がん医療研究センター 教授）

「がん幹細胞を標的とした治療戦略」

田口 歩（愛知県がんセンター研究所 分子診断トランスレーショナルリサーチ分野 分野長）

「クリニカルプロテオミクスが拓くがん研究の近未来」

榎本 篤（名古屋大学 大学院医学系研究科・医学部医学科 腫瘍病理学 教授）

「がんを間質からみる」

村井 純子（慶應義塾大学 先端生命科学研究所 特任准教授）

「DNA 障害型抗がん剤の感受性増強因子 SLFN11 の基礎と臨床」